

※ 2園以上の園の勤務実績を合算する場合、それぞれの施設ごとに証明書が必要

記入例

親展書

実務に関する証明書

1 勤務者の氏名及び生年月日

氏名 愛知 太郎
昭和43年 9月22日生

勤務時間については、残業時間等も含めた実労働時間を記入

2 良好な成績で勤務した期間

期 間	年 月 間	勤 務 時 間
平成 23年 4月 1日～ 24年 3月 31日	1年 0月	1,440時間
平成 25年 4月 1日～ 25年 12月 31日	0年 9月	990時間
年 月 日～ 年 月 日	年 月	時間
年 月 日～ 年 月 日	年 月	時間

証明書中の「年月日」は必ず和暦で記載してください

3 上記以外の勤務した期間及び勤務しなかつた期間（休職、育休等）

期 間	年 月 間	事 由 (休職、育休等)
平成 24年 4月 1日～ 25年 3月 31日	1年 0月	休職
年 月 日～ 年 月 日	年 月	

4 施設の概要

施設の名称：〇〇保育園
認可等年月日：平成23年 4月 1日
所在地：〇〇市〇〇町〇〇1-1
電話番号：0000-00-0000

実務証明責任者は国立又は公立幼稚園は所轄庁、私立幼稚園は学校法人の理事長、保育所等は当該施設の設置者とする

とおり実務経験を有する者であることを

令和 元年 4月 10日

施設名 〇〇こども園

実務証明責任者 学校法人〇〇学園 理事長 〇〇〇〇 印

公印を押印

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
 - 2 良好な成績で勤務した期間について、複数の施設における期間を合算する場合は、とに証明すること。
 - 3 施設が認定こども園の場合は、構成するそれぞれの施設の名称を全て記入すること。
 - 4 認可等年月日については、施設が認可外保育施設の場合は、設立年月日を記入すること。
 - 5 実務証明責任者は、施設の設置者とする。